高校神奈川

発行人　馬烏　敦
編集人　冨貴大介
横浜市西区藤棚町2-197
高校教育会館内
神奈川県高等学校教職員組合
TEL 045(231)2479
FAX 045(231)2536
http://www.fujidana.com/

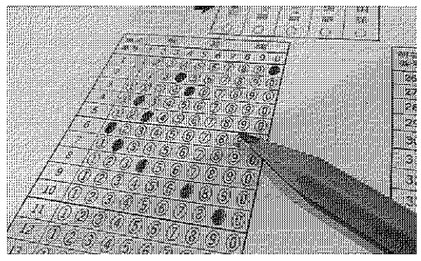
こんかいの紙面

マークシート導入へ	1 2
高校改革要求提出	1 2
フレッシャーズヴォイス	2
分会のぞき見	2
18歳選挙インタビュー	3
沖縄平和行進	3
熊本の教育支援を	3
広告 教研小委員会	4

「最終とりまとめ」二系統での採点・照合を盛り込む

マークシート導入へ

解答用紙、出題方法改善も提言　現場の声届く



県教委は三月二十九日に「調査改善委員会」を設置し、入試ミスの原因の究明および再発防止策の検討が行われました。委員会は四月から五月にかけて五回開催され、五月三十日に「最終とりまとめ」を行いました。

この中で、次の五点、①記号選択問題にマークシート方式の導入、②記述式問題における二系統での採点・照合、③採点日の1日追加、④記述式問題の分量・質・出題形式を見直し、⑤簡易に答案（写し）を交付できるしくみの検討が提言されました。

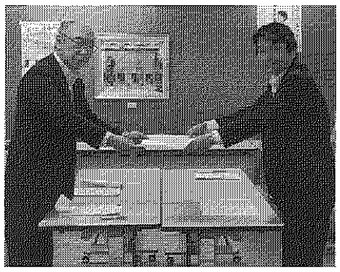
この「最終とりまとめ」は、文言等の調整を経て、六月三日に県教委に報告されました。これを受けて、県教委は六月十四日の文教常任委員会に「改善案」を報告し、六月二十一日の教育委員会で、日程を含めて決定する予定です。

神高教は、入学者選抜アンケートを実施し、四月十九日に入試選抜対策会議を開催しました。①記述式問題の内容・採点基準、②配点・解答用紙、③監督・採点の人数、④昨年より時間増となった採点業務、⑤土曜採点などの時間外業務、⑥面接の全員実施、⑦開示対応の負担など、課題が報告されています。これらをふまえ、四月二十一日と、五月十九日に現場の視点から、県教委に対して再発防止策について、申し入れを行い、学校現場の声を届けてきました。

（＝2面へ）

「2016高校改革要求」を提出

教育条件の整備 改善を求める



五月の第二回分代で確定した「高校改革要求」を神高教は八日、桐谷教育長へ手交し、現場の声を届けました。今年度の重点項目は、①生徒と向き合う時間／授業時間の確保について、②高等教育機関への進学保障について、③ＡＬＴの雇用形態についてです。交渉は、その後の教育予算要求と連動したとりくみと位置づけ、積みあげていきます。

神高教は毎年度当初に、教育改革運動にとりくんでいます。現場の声を届けることによって、これまで教育条件の改善・整備に一定の成果をあげています。

（＝2面につづく）

第十九代高校生平和大使 決定

核兵器廃絶と世界平和を訴える第十九代（二〇一六年度）の高校生平和大使に、全国で二十一人が選ばれ、神奈川では、三十人の県内在住・在学の高校生が応募し、核兵器廃絶や平和に対する強い思いを語ってくれました。選考は困難でしたが、原田桃子（はらだももこ）さん（横浜市立横浜商業高等学校二年）を高校生平和大使として派遣することになりました。

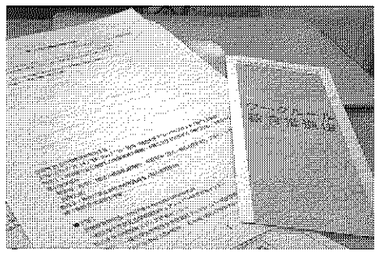
神高教は、神奈川の高校生平和大使派遣実行委員会で中心的な役割を担っており、今年も平和大使をスイス・ジュネーブの国連欧州本部に送り出します。さらに、八月の原水禁長崎大会の際に、平和大使の他に六人の高校生を加えて合計七人（予定）で、高校生平和大使、高校生一万人署名運動の発祥地である長崎を訪問し、学習を行うとともに現地の高校生との交流を行う予定となっています。

二十一人の高校生は、六月十九日に広島市で結団式を行い、八月七～九日に、長崎の研修に参加。八月十三～二〇日に国連軍縮本部等を訪問する予定となっています。

現在、活動を支える「高校生平和大使サポーティーチャーズ」を募集しています。また、カンパも要請しています。

先生、チキン買ってください！

高校生のアルバイト問題



「先生、チキン買ってください」と言う生徒に理由を尋ねると「バイト先でのノルマがあり、達成しないと自分で買い取らないといけない」と返答がある。こういう経験はないだろうか。雇用契約と請負契約との違いも曖昧な中、生徒はアルバイトでこうしたトラブルに直面しています。

六月五日、明治大学で開催された労働教育研究会で厚生労働省の職員が高校生のアルバイト調査について解説を行いました。厚労省の調べでは、雇用契約を書面で取り交わしていない数が約六割、口頭でも告げられないが約二割ということが明らかになり、生徒のバイト先で労働法などが周知されていない実態が浮き彫りとなりました。

また「生徒がトラブルに巻き込まれないためにも労働教育を推進すべき」と日本労働弁護団の弁護士も同研究会で語りました。

一方、生徒が問題を訴えてきても恐らく多くの学校では労基署につなぐことが限界なのも課題。「学校での窓口作りが必要」とシニア運動の山際さんは質疑の場で語りました。（冨貴）

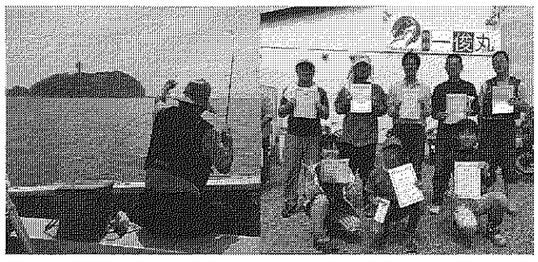
市民が変える！選挙を変える！

6・5全国総がかり大行動

六月五日、安全保障関連法などに反対する学生や市民たち約四万人が来る参院選へ向け国会を包囲、結集しました。

神高教も五十人が国会前に駆けつけ、「選挙へ行こう」「政治を変えよう」とプラカードを手に、シュプレヒコールをあげました。

大漁 釣り船増便の「つり大会」



子どもから大人まで釣りを楽しむ

五月二十九日、神高教の毎年恒例のレクリエーション「釣り大会」が開催されました。当日は澄み渡る青空、絶好のつり日和に恵まれ、今年度は約七〇人が参加しました。家族での参加も数多く、子どもから大人までキス釣りを楽しみました。また、今年は大勢の参加があり、数年ぶりに釣り船を増便し、三艘での実施となりました。